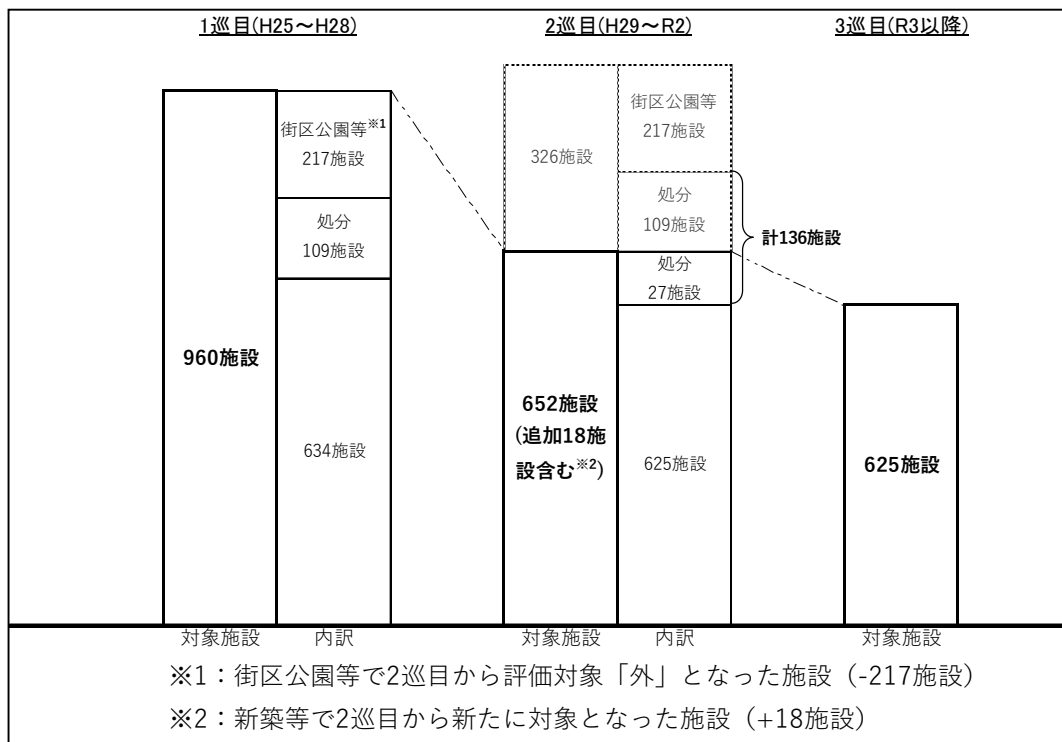


令和2年度 施設評価(案)のポイント

1. これまでの施設評価の結果



2. 令和2年度の施設評価(案)の概要

今年度は、利用圏域分類が「広域・市域」のスポーツ施設の一部、利用圏域分類が「地域」の市営住宅等施設の56施設を評価し、「総合評価」におきまして、何らかの見直しの評価となったのは11施設でした。

また、「令和2年度までにあり方を検討」の評価となっていた24施設を評価し、「総合評価」におきまして何らかの見直しとなったのは19施設でした。

結果として、対象施設80施設のうち30施設が何らかの見直しの評価となりました。

■「総合評価」の総括表(網掛け部分が見直しの評価) ※うち、()内が「令和2年度までにあり方を検討」となっていた施設

		機能の評価					建物評価 合計
		廃止	移転	統合・集約	改善	あり方を検討 (再評価)	
建物の 評価	処分 (廃止、売却・譲渡等)	8(3)					8
	改修・更新					5(0)	5
	あり方を検討 (再評価)					17(16)	17
	継続					50(5)	50
機能評価 合計		8	0	0	0	17	80

■「総合評価」が見直しとなった施設 ※うち、網掛けが「令和2年度までにあり方を検討」となっていた施設

総合評価		施設名
建物の評価	機能の評価	
処分 (廃止、売却・譲渡)	廃止	都甲路団地、旧高岡町有住宅4施設(雁ヶ峰、旧国交、山下、国際交流)、児童プール3施設(丸山・飛江田・富吉)
改修・更新	継続	新町団地、追手団地、平和が丘団地、国富が丘団地、祇園団地
あり方を検討 (再評価)	あり方を検討 (再評価)	宮崎市青島パークゴルフ場、宮崎市自然休養村センター、宮崎市道の駅フェニックス、大淀川学習館、宮崎科学技術館、児童プール12施設(櫛・恒久・上水流・霧島・御幸・平和が丘・跡江・田代・希望ヶ丘・広原・大塚台・木花)

3. 「総合評価」等の決定について

今後、パブリックコメント、施設利用者アンケートによって収集した市民の意見を踏まえ、令和3年6月末までに、「総合評価」及び「今後の経営の方向性」を決定します。それぞれの案は、令和3年2月22日から3月23日まで宮崎市ホームページ、行政経営課、市民情報センター、各総合支所、各地域センターなどで閲覧できます。